# 病院概要

生命を安心して預けられる病院 健康と生活を守る病院

「年中無休・24時間オープン」で救急医療を提供します。 十分な説明と同意を心がけ、患者さんの意志を尊重した医療を提供します。

地域の医療機関との連携を密にして地域医療の発展に貢献します。 患者さんからの贈り物は一切受け取りません。

医療技術・診療態度の向上にたえず努力します。 ・患者さんの安全を常に考えながら医療を行います。

自分の家族にも受けさせたい医療を提供します。

FAX: 0774-20-2336【開設】昭和54年12月【開設者】(医療法人徳洲会) 理事長 東上 震一【管理者】病院長 末吉 敦

内焼灼術の実施基準による実施施設 健康保険組合連合会指定/日帰り人間ドック実施施設/UAゼンセン指定/ 日帰り人間ドック実施施設/エキスパンダー実施施設インプラント実施施設

心臓血管内科、人工透析内科、血液内科、小児科、外科、消化器外科、肝・胆・膵外科、こう門外科、呼吸器外科、 小児外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、泌尿器科、耳鼻いんこう科、頭頸部外科、 皮膚科、眼科、産婦人科、放射線診断科、放射線治療科、ペインクリニック・疼痛緩和外科、緩和ケア内科、麻酔科(鬼 頭秀樹)、歯科口腔外科、リハビリテーション科、救急科(救急総合診療科)、病理診断科、精神科

ICU(集中治療室) 10 床 救命救急センター 40 床 回復期リハビリテーション 42 床 総病床数 479 床 NICU(新生児集中治療室) 9 床 感染症病床 6床 緩和ケア HCU(ハイケアユニット) 8床 急性期一般入院料 352床

■ 日本内科学会認定医制度教育関連病院

■日本外科学会専門医制度修練施設

■ 日本循環器学会循環器専門医研修施設 ■日本心血管インターベンション治療学会研修施設

■日本消化器病学会専門医制度認定施設 ■日本消化器内視鏡学会指導施設 ■日本消化器外科学会専門医修練施設

■三学会構成心臓血管外科専門医認定機構基幹施設 ■日本呼吸器学会認定施設 ■日本神経学会准教育施設

■日本糖尿病学会認定教育施設 ■日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医制度関連認

■日本呼吸器外科学会認定施設 ■日本乳癌学会関連施設

■日本整形外科学会専門医研修施設 ■日本脳神経外科学会認定関連施設 ■日本脳卒中学会専門医研修教育病院 ■日本眼科学会認定施設

■日本泌尿器科学会専門医教育施設 ■日本形成外科学会認定施設

■ 耳鼻咽喉科専門研修プログラム ■ 病理診断科専門研修プログラム

■ 小児科専門研修プログラム

■ 救急科専門研修プログラム ■ 総合診療科専門研修プログラム ■ 整形外科専門研修プログラム

■ 形成外科専門研修プログラム ■ 産婦人科専門研修プログラム

■ 眼科専門研修プログラム ■ 泌尿器科専門研修プログラム ■ 脳神経外科専門研修プログラム ■ 放射線科専門研修プログラム

■ 日本周産期·新生児医学会(新生児)専門医補完認定施設 ■ 日本周産期・新生児医学会(母胎・胎児)専門医指定認定施設

■ 日本小児科学会専門医研修施設(支援施設 ■ 日本小児外科学会(教育関連施設)

■日本麻酔科学会認定病院 ■ 日本集中治療医学会専門医研修施設 ■日本がん治療認定医機構認定研修施設

■ 日本血液学会血液研修施設

■ 日本口腔診断学会認定研修機関

■ 日本口腔科学会研修施設

■日本病理学会研修登録施設 施設 ■日本ペインクリニック学会指定研修施設 ■ 日本超音波医学会認定超音波専門医研修施設

■日本口腔外科学会認定研修施設 ■ 人間ドック健診専門医制度暫定研修施設

🥗 宇治徳洲会病院

アクセス

◆ 電車でお越しの場合

その他無料送迎バスもあります。

◆ お車でお越しの場合

京滋バイパス宇治西I.C下車

約500m信号(病院看板あり)左折

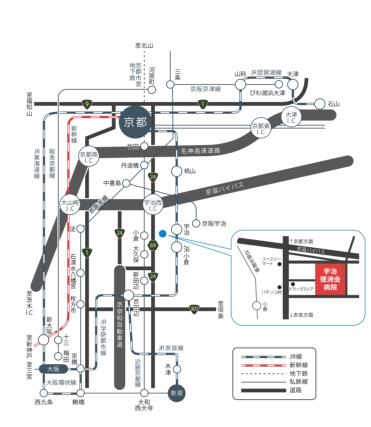
詳しくはホームページにてご覧ください。

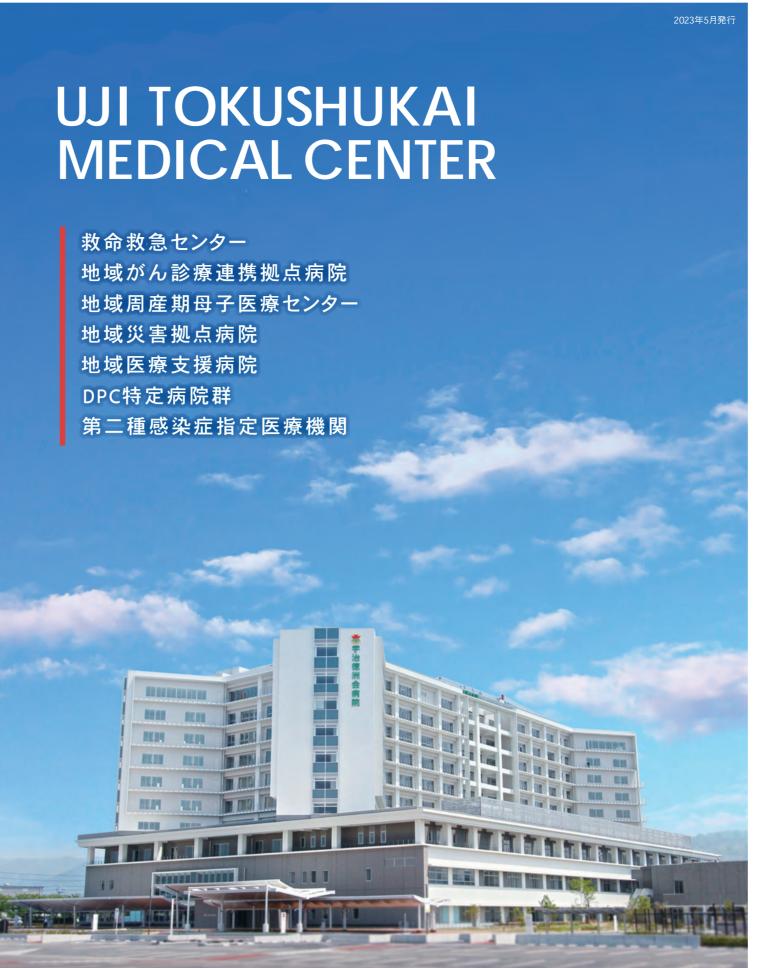
旧国道24号線(府道69号線)を奈良方面へ

☆最寄近鉄小倉駅下車…無料送迎バスで約10分

院内マップ

**©0774-20-1111**(代) 〒611-0041 京都府宇治市槇島町石橋145 







# UJI TOKUSHUKAI MEDICAL CENTER



### 心臓センター



心臓血管内科では、重症冠動脈疾患の治療に必要なロータブレー ター、重症不整脈に対する埋め込み型除細動器、重症心不全に対す る心臓再同期療法等、最先端の治療を行なっています。急性心筋 梗塞(急性冠症候群)に対するカテーテル治療チームが24時間体制 で院内待機しております。心臓血管外科では、人工心肺を使用しな い冠動脈バイパス手術、僧帽弁形成術、小切開での低侵襲手術、経 皮的ステントグラフト等最良の手術を提供しています。

### 一次脳卒中コアセンター

24時間、365日救急疾患に対して脳神経外科医が対応出来る体制を整えており、迅速に適切な治療を行 なえます。くも膜下出血、脳出血、脳梗塞(いわゆる脳卒中)や頭部外傷疾患に対して開頭手術や血管内 手術含めて最適な治療を行なっています。また末破裂脳動脈瘤、頸動脈・頭蓋内動脈狭窄症などの疾患 に対しても積極的に予防的治療に取り組んでいます。脳腫瘤には手術だけではなく、化学療法・放射線治 療の集学的治療を行なっています。

### ブレストセンター



ブレストセンターでは、乳房の症状が気になる方や検診等で 乳房の異常を指摘された方を対象に精査,診断および治療を 行います。他の外来から少し離れたブレストセンター内には、 少しでも患者様の不安や緊張が和らぐよう、ゆったりとしたソ ファーとBGMで落ち着いた雰囲気の待合室と診察室を設け ております。他科や多職種とも連携し様々な病態の患者様に 対応しております。

### 四肢接合センター

切断された指や四肢に、マイクロサージャリー(手術用顕微鏡を用いて細かな神経や血管を操作する手 術)による微少血管吻合を行って血行を再建し、血の通った生きた組織として生着させます。

## 回復期リハビリテーション

脳血管障害や骨折の手術などの急性期の治療を受けて、病状が安定し始めた発症1-2か月の回復 期と言われる時期に集中的なリハビリテーションを行うことは非常に有効です。回復期リハビリテーシ ョン病棟では、機能の回復や日常生活活動能力の向上による寝たきりの防止と社会や在宅への復帰を 目的として、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、社会福祉士、管理栄養士が共同 でリハビリプログラムを立案、実行します。

## 緩和ケア

緩和ケアは「苦痛のある患者、家族に対しての疾患の早期より全人的ケアをする」と言われています。 当院ではがんの治療中でも「苦痛症状」があれば緩和ケア科が関わりたいと思っております。 終末期として「死の受容」を目指したケアも行ってゆきます。

# バースセンター



地域周産期母子医療センターに指定されています。24時間産婦人科 医、小児科医がいて安心です。 産科の入院室はホテル仕様できれ いです。You tubeなど見れるインターネットテレビがあります。 新生児のおしゃれな記念写真プレゼントがあります。食事にも配慮し

23年1月より出産費用を値下げして44万円からになりました。 (入院日数等で多少変化します。)

### 血液内科 無菌病棟 18床



病棟全体が、廊下も無菌空間となっています。高度無菌治療室(ク ラス100)は、無顆粒球状態が2~3週間続く造血幹細胞移植(骨髄 移植、末梢血幹細胞移植、臍帯血移植)患者や血液疾患の化学療法 後などで長期にわたり高度な好中球減少状態の患者が適応となり、 感染症のリスクを軽減するために使用されます。

### 透析センター

透析ベッド数60床あり、約170名の慢性維持透析を施行しています。月・水・金は、夜間透析を行なってい ます。透析中の食事の提供や病院までの送迎に対応しています。センターの見学も歓迎します。旅行・帰 省等の臨時透析は、遠慮なく当センターまでご連絡下さい。

### 内視鏡センター

上部消化器内視鏡検査約7,000件/年、下部消化器内視鏡検査約2,700件/年、 気管支内視鏡検査約 200件/年、治療内視鏡約1,100件/年試行しています。緊急内視鏡検査、内視鏡止血術は24時間施 行しています。

### 健診センター

当施設は人間ドック学会や総合健診医学会の優良施設及び指導施設の認定を受けており、人間ドック・ |脳ドック・生活習慣病健診・法定健診・特定健診・各種がん健診などを行なっています。 2021年より、全身がん検査コース・全身+乳がん検査コースが加わりさらに充実した健診をご提供でき るようになりました。

### 通院化学療法センター

通院化学療法センターは現在15床で稼働しています。皆様より要望の多いベッドを多く配置(ベッド:11 床・リクライニングチェア4床)しており、明るい室内には優しいBGMが流れ、ゆったりとした気持ちで治療 が受けていただけるよう配慮しています。治療は予約制となっており、安全・確実に治療が実施できるよ う、医師、看護師、薬剤師が連携し、治療中には管理栄養士からの支援も受けることができます。

### 救命救急センター

二次救急で対応できない複数診療科領域 の重篤な患者に対し高度な医療技術を提供 する三次救急医療機関です。

京都府で最も多い1,0000件程の救急車を 受け入れ治療しています。夜間でも17名以 上の当直医師のほか、薬剤師、臨床検査技 師、診療放射線技師が2名当直など、重症

地域がん診療連携拠点病院

2019年4月1日付で、京都市以南の病院で

初めて地域がん診療連携拠点病院に指定さ

れました。地域がん診療連携拠点病院とは

地域における、がんの治療と連携の中心と

なる病院です。全国どこでも質の高いがん

医療を提供することができるよう、全国にが

ん診療連携拠点病院が456箇所指定されて

います。これらの医療機関においては、専門

的ながん医療の提供、がん診療の地域連携

協力体制の構築、がん患者・家族に対する

患者の治療が スムースに行 われるような 整備がされて います。

れます。



# 地域医療支援病院

地域災害拠点病院

災害拠点病院は、災害対策基本法に基づ

大規模地震などの災害時には、重篤な救

急患者が多数発生します。こうした事態に

対処するため、高度の診療機能を有し、被

災地からの重症傷病者の受け入れ機能や

いて都道府県知事が指定する病院です。

地域医療支援病院とは、地域医療の中で 診療所、クリニックなど、地域の医療機関 からご紹介いただく患者さんの外来診療、 救急医療体制を整備するなどの役割をもつ た病院のことです。当院は平成30年12月 より府知事承 認のもとに地 域医療支援病 院としてスター

トしました。

広域搬送への

対応機能、医

療救護班の派

遣機能などの

機能を有して

います。

# 地域周産期母子医療センター

地域周産期母子医療センターは産科と新生 児科が連携しています。合併症、胎盤異常、 早産、多胎や胎児に異常のある症例でも、分 娩直後から胎児には新生児科医師による最 善の治療が開始され ます。NICU (新生児 からの新生児搬送も 受け入れ、安全な お産を支えます。

DPC特定病院群

当院はDPC特定病院群に指定されていま す。特定病院群(高診療密度病院)とは大 学病院本院に準ずる診療機能を有する病 院で以下4つの実績要件から評価を受け 指定されます。 ①診療密度 ②医師研修の実施 ③高度な医療技術の実施

④重症患者に対する診療の実施

## 機材紹介

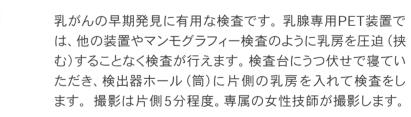
PET-CT



がんの広がりを調べられ、がんの早期発見もできる検査です。 体に負担の少ない検査の実施を目指しています。 PET-CT装置ではカメラの感度を高くすることで短時間撮影を 可能にし、最新の撮影技術によって、ノイズの少ない高画質の 画像抽出が可能です。



マンモPET-CT





### True Beam放射線治療装置

新病院とともに放射線治療装置が最新鋭のTrue Beam に更新されました。定位放射線治療や強度変調放射線治療 などの高精度治療を短時間で高精度に施行できるようにな



# ロボット支援手術

# da Vinci Xiサージカルシステム

ダヴィンチシステムは、4本のアームでカメラから映し出され る3D画像を見なが患部を手術していく装置です。最大のメ リットは細かな作業を震えることなく確実に行えることで、こ の特性を生かして出血などを最小限に抑えることができます。



# **Hugo RAS System four arms**

従来のda Vinchi Xiに加えHugoを2023年より導入しました。 日本で3番目の導入です。現在ロボット支援手術は泌尿器科、 消化器外科で施行されています。



### 320列マルチスライスCT装置(2台)

東芝社製320列CT 『Aquilion ONE』は従来の64chの5倍に相 当する、320chのエリアデテクタを持ち16cmの範囲を1回転で スキャンすることができます。頭部や心臓などは寝台を動かす ことなく1回転1秒以内で検査を終了することができ小児に対 しても鎮静をすることなく検査することが可能となります。 また短時間撮影により、大幅な被曝線量の低減となります。